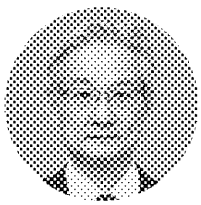

埼玉県情報サービス産業協会会長に就任した

中野 真治氏

横顔

「デジタル技術を活用して新たな価値を生み出すことが企業に求められている。情報サービス産業は今まで以上に顧客に寄り添い、さまざまなニーズをくみ取り、課題解決を支援していきたい」と抱負を語る。

2023年は協会設立30周年を迎える。会員は現在81社で新規会員の拡大にも積極的に取り組む。「中小企業のデジタル変革（DX）を支援することが一番の使命。IT人材育成のセミナーやイベントを地元とタイアップしながら進めることで、地域活性化に貢献したい」と強調する。

銀行に37年勤めて昨年、埼玉県内最大手の情報サービス会社に入り、23年社長に就任した。

話題の生成人工知能（AI）については「危ういのではとか、規制が必要だとか議論はあるが、企業がこれから取り組まなくていいという選択肢はないと思う」。（さいたま）

なかの・しんじ　85年（昭60）熊本大法卒、同年埼玉銀行（現りそな銀行）入行。16年近畿大阪銀行（現関西みらい銀行）取締役、りそな銀行常務執行役員、りそなホールディングス執行役、19年埼玉りそな銀行取締役、22年AGS取締役、23年社長。福岡県出身、61歳。5月25日就任。

日刊工業新聞　－　ＡＧＳ株式会社　無断転載・複写禁止 ㈱日刊工業新聞社